

平成23事業年度

# JA赤城たちばなの経営概況

発行平成24年6月

赤城橘農業協同組合

〒379-1124

群馬県渋川市赤城町滝沢64-2番地

TEL 0279-56-4151

FAX 0279-56-4152

# 目 次

## ごあいさつ

1. 経営理念	1
2. 経営方針	1
3. 経営管理体制	1
4. 業 績	2
5. 農業振興活動	2
6. 地域貢献情報	2
7. リスク管理の体制	3
(1) リスク管理の基本方針	
(2) リスク管理体制の内容	
(3) 監査体制	
8. 法令遵守（コンプライアンス）の体制	3
(1) 基本方針	
(2) 法令遵守の体制	
9. 金融ADR制度への対応	4
10. 自己資本の状況	4
11. 業務・商品サービスのご案内	5

## 【経営資料】

### I 決算の状況

1. 貸借対照表	14
2. 損益計算書	16
3. 注記表	18
4. 剰余金処分計算書	34
5. 部門別損益計算書	36

### II 損益の状況

1. 最近5年間の主要な経営指標	37
2. 利益総括表	37
3. 資金運用収支の内訳	38
4. 受取・支払利息の増減額	38

### III 事業の概況

1. 信用事業	
(1) 貯 金	39
①種類別貯金平均残高	
②固定・変動金利別定期貯金残高	

(2) 貸出金	39
①種類別貸出金平均残高	
②固定・変動金利別貸出金残高	
③担保別貸出金残高	
④担保別債務保証見返額残高	
⑤業種別貸出金残高	
⑥資金用途別貸出金残高	
⑦主要な農業関係の貸出金残高	
⑧リスク管理債権の残高	
⑨金融再生法開示債権の保全状況	
⑩元本補てん契約のある信託に係る貸出金のリスク管理債権の状況	
⑪貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	
⑫貸出金償却の額	
(3) 為替	43
(4) 有価証券	44
①種類別有価証券平均残高	
②商品有価証券種類別平均残高	
③有価証券残存期間別残高	
(5) 有価証券の時価情報等	45
①有価証券の時価情報等	
②金銭の信託の時価情報等	
③デリバティブ取引、金融等デリバティブ取引、有価証券店頭デリバティブ取引	
2. 共済事業	
(1) 長期共済新契約高・長期共済保有高	46
(2) 医療系共済の入院共済金額保有高	46
(3) 年金共済の年金保有高	46
(4) 短期共済新契約高	47
3. その他事業の実績等	
(1) 購買事業品目別取扱実績	47
(2) 販売事業品目別取扱実績	48
(3) 農業倉庫収支内訳	48
(4) 指導事業収支内訳	48
IV 経営諸指標	
1. 利益率	49
2. 貯貸率・貯証率	49

## V 自己資本の充実の状況

1. 自己資本の構成に関する事項	50
2. 自己資本の充実度に関する事項	51
3. 信用リスクに関する事項	52
4. 信用リスク削減手法に関する事項	55
5. 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項	55
6. 証券化エクスポージャーに関する事項	55
7. 出資等エクスポージャーに関する事項	56
8. 金利リスクに関する事項	57

## VI 連結情報

### 第1 JA赤城たちばなグループの概況

1. グループの概況	58
2. 子会社等の状況	58

### 第2 JA赤城たちばなグループの主要業務に関する連結の状況

1. 連結事業概況	58
2. 主要な業務の状況を示す指標の推移	58

### 第3 直近2連結会計年度における財産の状況

1. 連結貸借対照表	59
2. 連結損益計算書	60
3. 連結剰余金計算書	61
4. 連結注記表	62
5. 連結ベースのリスク管理債権残高	71
6. 事業別の経常収益等	71
7. 連結自己資本比率の状況	72

### 【JAの概要】

1. 組織機構図	79
2. 役員一覧	80
3. 組合員数	80
4. 組合員組織	81
5. 特定信用事業代理業者の状況	81
6. 地区一覧	82
7. 店舗一覧	82
8. 沿革・歩み	82

財務諸表の正確性等にかかる確認	83
-----------------	----

## ごあいさつ

日ごろJA事業につきましては、格別なご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

平成23年度は、3月11日に発生した東日本大震災とこれに伴う原発事故による放射能物質の汚染および風評被害等の影響により、JAの事業が大変厳しい状況下におかれましたが、組合員皆様のご協力により、平成23年度事業も事業計画を上回る実績をあげることができ、順調に推移いたしました。

また、農家の高齢化と代替わりが急速に進む中、農業者の所得確保を図りながら、農地を守り次世代に地域農業を承継していく取り組みの強化が必要であり、農家組合員、地域住民等が地域の新たな協同の輪を広げ、食農教育高齢者福祉など、農を通じた豊かな地域づくりを進めることがJAの使命と考えています。

今後もコンプライアンスを尊重し、更なる経営の健全性・透明性の確保に向け、役職員一丸となり積極的な事業展開を实践する所存ですので、組合員皆様には、なお一層のご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

代表理事組合長 角田俊寿